令和５年度　富山県ＰＴＡ連合会活動方針

【 基本理念 】　「子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」
【 目　　的 】　「保護者と教員が協力し、児童生徒の健全育成と教育環境の充実を図る」
【スローガン】　「子どもたちの幸せな未来を全力応援！　～ワンチームとやまＰＴＡ～」

【 活動指針 】　１　県内市町村ＰＴＡ（以下「地区ＰＴＡ」という）、単位ＰＴＡの課題と要望を聴取し行政に提案する。
２　県内地区ＰＴＡ、単位ＰＴＡの情報共有の場を設ける。
３　教育関係団体との情報交換会の開催、相互連携に積極的に取り組む。
４　現下の環境に応じた、会員の研修並びに広報に関する事業を実施する。
５　会議では、できる限り参加者全員に発言の機会を設ける。

１　はじめに

ここ数年、新学習指導要領の本格実施、ＩＣＴ教育の導入、部活動の地域移行、教員の働き方改革など、学校を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。また、子どもたちの目線に立てば、コロナ禍での行動制限、学校行事の自粛、部活動の休止などによって、目に見えないストレスを受けていることが予想されます。

このような中で、「子どもたちの幸せな未来」実現のために、私たち県ＰＴＡ連合会はどのような役目を果たすことができるのでしょうか。

言うまでもなく、教職員と相互に連携し、学校の身近で子どもたちの教育環境の改善に携われるのは単位ＰＴＡです。また、各地区の教育環境の改善について、市町村に提言・要望できるのは地区ＰＴＡだと思います。

そう考えると、私たち県ＰＴＡ連合会の役割は地区ＰＴＡ、単位ＰＴＡではなし得ない活動を行うこと、すなわち

〔１〕　地区ＰＴＡ（単位ＰＴＡ）のよき実践例・情報を共有する機会を設けること、
地区ＰＴＡ（単位ＰＴＡ）に向けて、先回りした情報発信、研修の機会を提供すること
➡　地区ＰＴＡの活動にフィードバック

〔２〕　地区ＰＴＡ並びに県の教育関係団体と連携し、その要望を集結して、県に提案すること

の２点に集約できるのではないかと考えています。

昨今、都会では「ＰＴＡ不要論」なども聞かれるようですが、コロナ禍により各所で「分断」が露呈する中、「学校・家庭・地域・行政」の接着剤としてＰＴＡ活動が活発に機能している地域は、子どもたちの教育環境も豊かなものであるととらえています。

○　ＰＴＡのない社会とＰＴＡのある社会
○　県ＰＴＡの活動のある富山と県ＰＴＡの活動のない富山

各地区ＰＴＡの熱い取組を共有して行政に届け、各地区へ還元する県ＰＴＡ、そして「子どもたちの幸せな未来を全力で応援する」県ＰＴＡを、各地区ＰＴＡの皆さんとワンチームで取り組んで行きたいと思います。皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

２　具体的な活動内容

①　地区ＰＴＡ、単位ＰＴＡの情報を共有する活動
➡　■ワンチームとやま委員会、■広報委員会、□地区Ｐ会長情報交換会、□理事会

②　地区ＰＴＡ、単位ＰＴＡに向けて研修の機会、先進的な情報を提供する活動
➡　■研修委員会、■家庭教育／教育環境委員会、■会員大会実行委員会

③　地区ＰＴＡ、単位ＰＴＡ、教育関係団体の要望を集約し、県へ要望する活動
➡　■総務委員会、□役員会

④　各種コンクール、「こども 110 番の家」事業、顕彰事業の取組等